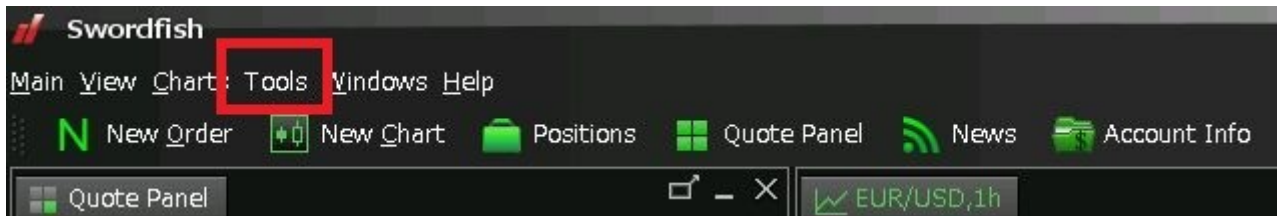
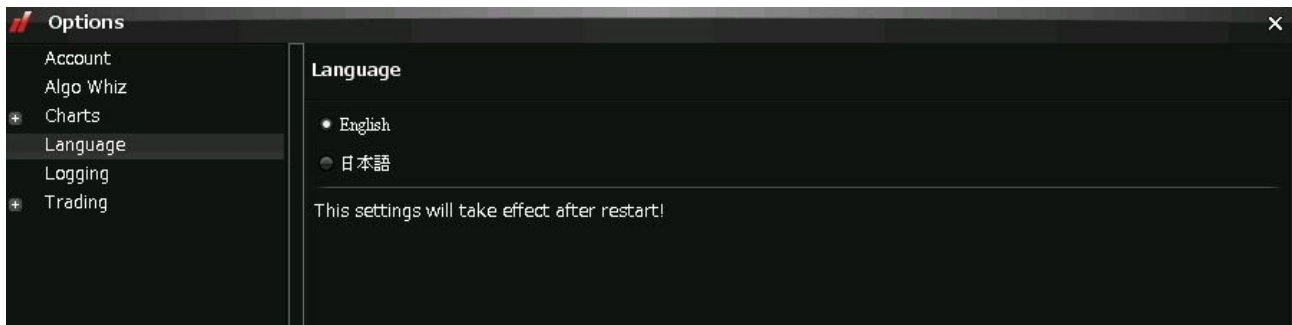


まずは英語表記を日本語表記に変更しましょう。

上部のタブからツールをクリックしその中のオプションを選択。



Language を選び日本語対応を選んでください。



レバレッジを 500 倍にしたい方はこちらで申請して下さい。

初期値では 200 倍までになっています。

⇒ [FXDDへレバレッジ 500 倍申請する](#)

次に通貨の設定です。

私はユーロ円・ユーロドル・ドル円・オージードルを表示させています。

初期値ではトレードの大きさが日本でいうと

10万通貨単位になっているため注意して下さい。



青枠で囲った部分ですね。

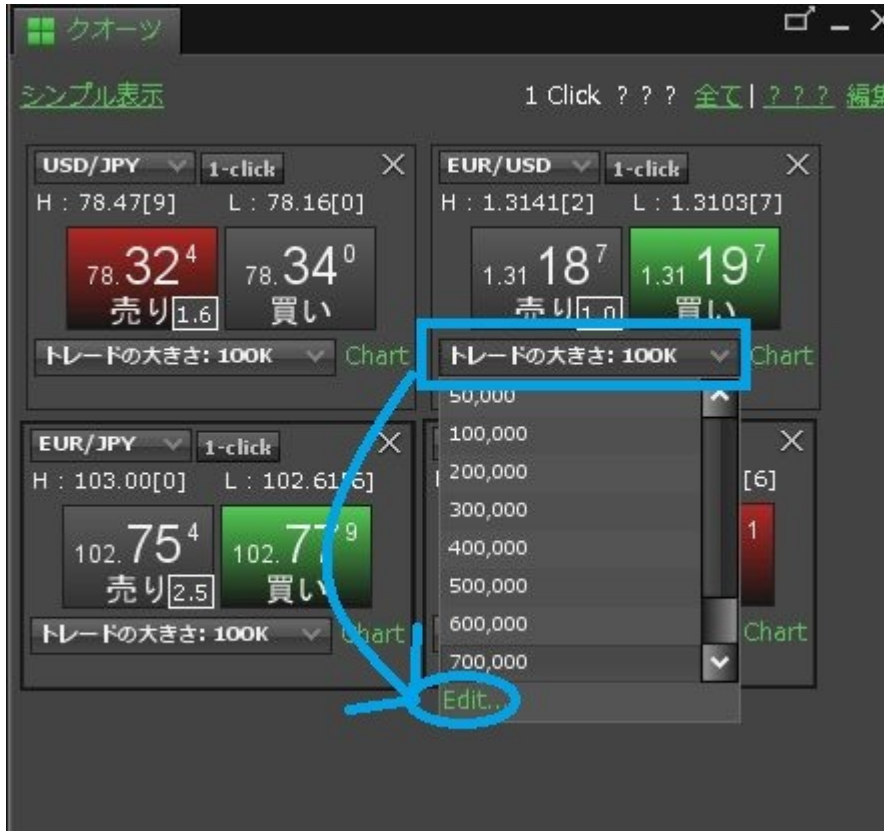
ここを変更する方法を紹介します。

レバレッジを効かせすぎるのもよくないですからね。

トレードの大きさをクリックするとトレード通貨数を選べます。

しかし、初期値では最小通貨数が5万通貨です。

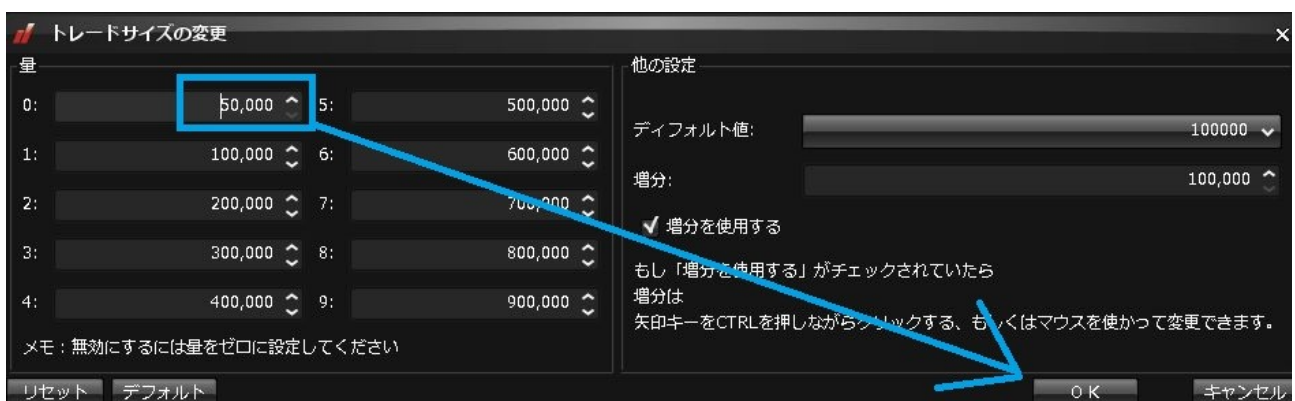
ここを変更するために Edit をクリックします。



すると以下の画面が出てきます。

ここで自分の好きな単位に変更して OK をクリックしましょう。

もちろん 1000 通貨からも可能です。



一応証拠画像。

1000通貨からトレードできます。

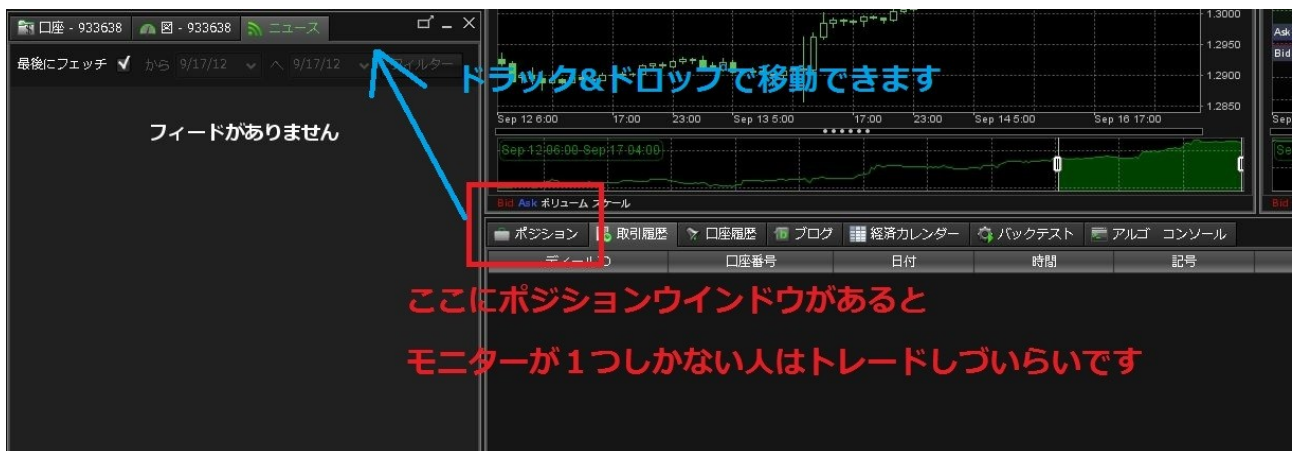
記号	買い/売り	量	レート	確定損益	手数料
EUR/USD	売り	1,000	1.3120[0]	0.00	0.00

そのあとにトレードの大きさを選ぶと選んだ枚数でトレードできます。

1万通貨になっていますね。



あと、もう1つオススメなのがポジションをどれくらい持っているか
見やすくするレイアウトの設定です。



レートとポジションが近くなったので見やすくなりました。
これでウィンドウを小さくしてもトレードしやすくなります。



ちなみに青で囲った 1-click は買いと売りのレートを
1クリックするだけでトレードできるようになる機能です。

ソードフィッシュは恐ろしいほど約定が早いです。
ぜひとも体感してみてください。

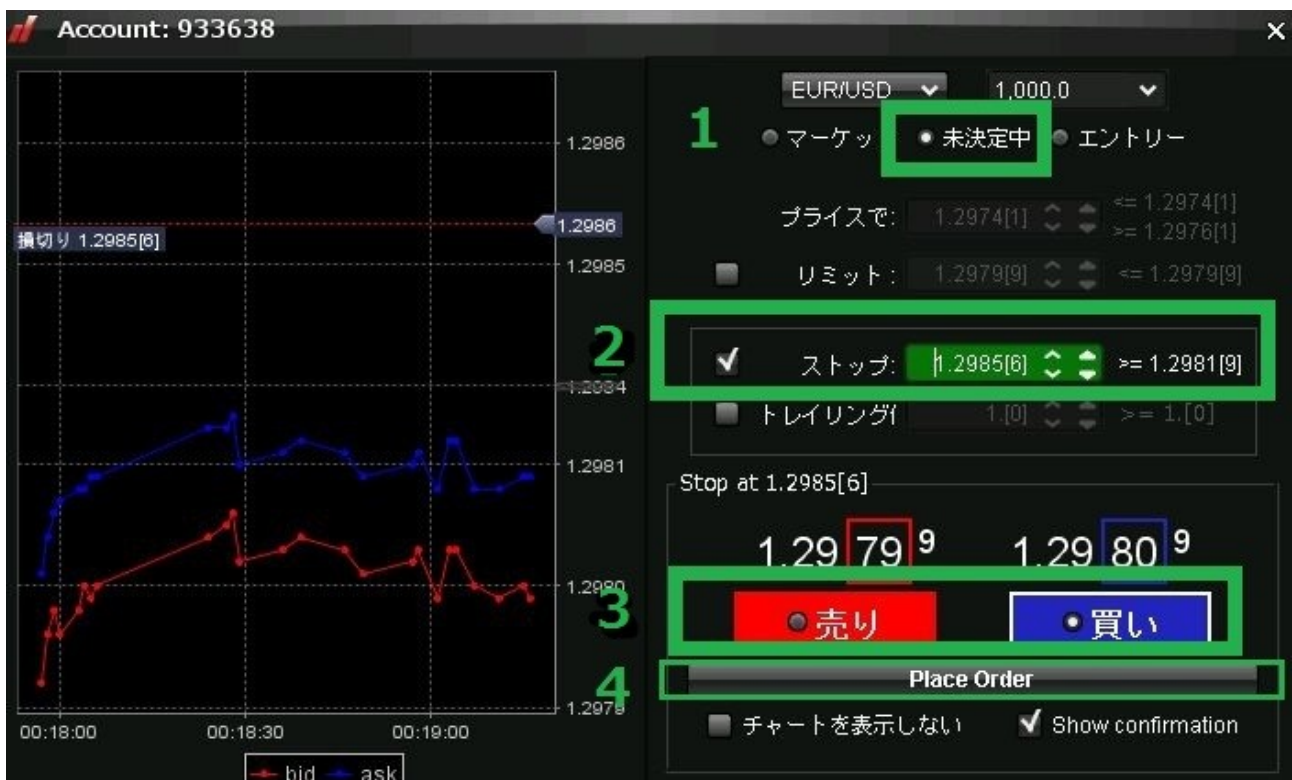


逆指値(ストップロス)の注文方法

ハイレバレッジを利用するなら絶対に逆指値を入れて下さい。

資産なんてあっという間に吹っ飛んでしまいます。

保有ポジションをダブルクリックすると以下の画面が表示されます。



1. 未決定中を選ぶ
2. ストップにチェックを入れてレートを記入
3. 買いか売りを選ぶ。(買い注文を持っているなら売り)
4. Place Order をクリック

エントリーしたら逆指値は入れるクセをつけましょう。

※注意

ソードフィッシュ口座ではポジションベースという日本では馴染みのない方法でポジション管理されています。

逆指値は取り消さない限り新規注文として残ってしまいます。

つまり、もし手動で利確や損切りをしたとしても逆指値が新規注文で入ってしまい余計な反対売買されてしまうということ。

多くのブログではこういった点は書かれていませんが注意が必要です。

なお、日本で馴染みのあるチケットベースは近日中に対応できるということなので私も期待して待っています。